

## 生活機能セルフチェック調査の実施について

長寿社会部地域包括支援センター

本市の介護予防事業を効果的に進めていくために、活動性や生活機能が、今後低下するおそれがあると考えられる高齢者の実態把握を目的に、65歳以上で介護認定を受けていない人を対象に、市独自の生活機能セルフチェック調査を実施しています。

平成27年度まで実施していた基本チェックリストによる実態把握事業は国の総合事業開始に伴い二次予防事業が廃止されたことにより無くなり、何らかの支援を要する人が見過ごされ、また潜在化することが考えられる為、調査を行い、生活機能の低下や地区別、年齢別、性別などから高齢者の傾向分析を行い、効果的な介護予防事業を進めていくための生活機能セルフチェック調査を行います。

また、未回答者の中には、独居や高齢者世帯などで、本来の介護予防を必要とする人が潜在化していることから、未回答者こそハイリスクと捉えて個別訪問等を行い、支援が必要な高齢者の早期発見・早期対応を行います。

生活機能セルフチェック調査に同封したお知らせには、現在は顕著な症状が見られない高齢者の介護予防に対する本人の意識を高める為、自己採点欄を設け、記入者自らが介護予防の気づきにつながるよう案内をしています。

### 記

- 1 実施時期**
  - ・ 発送日 平成29年6月19日（月）
  - ・ 返信期限 平成29年7月7日（金）
- 2 対象者及び調査該当者**
  - ・ 市内に住所がある、介護認定を受けていない65歳以上の人（昭和27年3月31日以前に生れた人）
  - ・ 41,190人
- 3 生活機能の分析**
  - 運動・栄養・口腔・閉じこもり・認知機能・うつの6つの生活機能の分析
- 4 その他の分析**
  - 地区別・年齢別・性別等からの高齢者の傾向分析